

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 大阪成蹊短期大学 実施報告書



実施主体 児童教育学科幼児教育学専攻1年生有志

実施内容 平成25年10月12日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

専門演習 I (ゼミ)にて児童虐待の動向や虐待をする親の背景を理解するための勉強をおこなう。そのうえで、グループになり、オレンジリボン運動について調べ、プレゼンテーションをおこなう。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

担当教員が、各自にオレンジリボンバッジを配布し、実施期間に装着することとし、大学祭にてオレンジリボン、リーフレット配布する。その際、できるだけ関心を持ってもらえるように、単に配布するだけではなく、語りかけることを心がける。また、模擬店にも協力を呼びかけ、販売物と一緒にしおりの配布してもらった。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

・配布したオレンジリボンを早速つけてくれている方がいたので、とてもうれしかった。

・大学の学長先生が保護者向けイベントでオレンジリボンをつけ、この活動を紹介していただいていたので、うれしかった。

・もっと児童虐待について勉強しなければならないと感じた。

